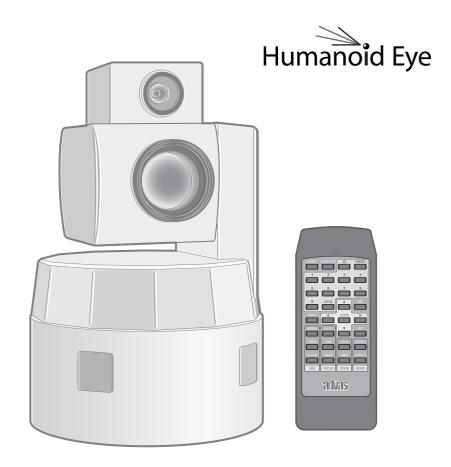


# 2 眼コンビネーションカメラ ADVAS-C1

# 取扱説明書



お買い上げありがとうございます。 で使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、正しくお使いください。 お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またそ の製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

# 保証書について

この商品には保証書を添付しておりません。保証書はお買い上げ30日以内に添付の「お客様情報登録用葉書」 に必要事項をご記入頂き、返信してください。折り返し保証書をお送り致します。保証書がお手元に届きまし たら、所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

# 特長

#### ■高画質の実現

新開発デジタル信号処理回路により水平解像度 460 本以上、S/N50dB 以上の高画質・高 S/N を実現しました。

# ■2種類のカメラ搭載で被写体を同時に撮影

WIDE 専用カメラと電動ズームレンズ搭載の ZOOM 専用カメラが一体となり、広い視野角と中心視力に優れた人間の眼(ヒューマノイドアイ)を疑似実現しました。

## ■ 高速・高精度のパン&チルトメカ搭載

ハイブリッド・ステッピングモーターとスリップリングにより、水平約500°/s、垂直約300°/sの高速回転でプリセットポジションへすばやく移動し、正確に停止することができます。

## ■ ワイドダイナミックレンジ搭載

ハイライトからシャドウまで均一に諧調表現し、逆光環 境下や急激な環境光の変化でも、適確な映像を表示する ことができます。

## ■ 1/3 型 RGB プログレッシブ CCD 採用

RGB 原色フィルターを採用し、演色性豊かな映像表現を実現しました。

# ■赤外線リモコン

付属の赤外線リモコンにより、カメラをリモート操作することができます。モニターを接続するだけでカメラの設定や制御ができます。

# 安全上のご注意

# ⚠警告

## 十分な強度を持った場所に取り付ける

本機は高速回転を行うため、振動や本機質量 (約3 kg) などを考慮し、十分な強度を持った場所に取り付けてください。化粧合板、石膏ボード、ブラスターボードなど、天井材質に強度が足りない場合は補強材 (ベニヤ合板など)を当てて補強してください。補強が不十分な場合は、振動のためモニター上で画ブレが発生したり、最悪の場合落下し、下に人がいた場合、重大な事故となる危険があります。



## 天井に取り付ける場合は専用の取付金具で正し く取り付ける

必ず専用の取付金具を使用してください。くわしくは、天井取付金具(別売)の「取扱説明書」をご覧ください。



#### 正しい電源、電圧で使用する

本機の電源定格は DC12 V です。定格を超えた電源を供給すると故障や最悪の場合発煙、発火のおそれがあります。必ず同梱の AC アダプターをご使用ください。



本機は、本機自身や接続ケーブルへの誘雷に対しある程度の対応はしておりますが、万全ではありません。落雷の被害が考えられる取付場所では、必ず接続ケーブルに誘雷対策をしてください。



# ⚠注意

本機を設置する場合は、専門技術が必要となりますので、販売店にご依頼ください。



取り付けねじやナットでの締め付けが不確実だと落下する恐れがありますので確実に締め付けてください。

# 定期的に点検してください。

取付部の劣化や振動によるねじのゆるみを定期 的に点検し、落下の危険がないことを確認してください。



本機設置時は、カメラ本体などの取り扱いに十分 注意してください。落下など、けがの原因になる 場合があります。



# もくじ

はじめに	特長
カメラ	設置
リモコン	各部の名前とはたらき8
	画面       メニュー画面の流れ
メニュー	ペイントレベル設定
	ナンバー表示設定       21         メニュー画面表示時間設定       22         オートパイロット設定       22         カメラ ID 設定       23         カメラ設置設定       24         オールデフォルト設定       25
操作	カメラを選択する26 アイリス調整26 フォーカス / ズーム調整27 パン / チルト調整27 プリセットポジションの登録28 オートパイロット28
その他	故障かな?と思ったら29 保証とアフターサービス30 仕様31 外形寸法図 [ 単位:mm]32

# この取扱説明書の見かた

# ■本文中の記号の見かた

ご注意 :操作上の注意が書かれています。

メモ :機能や使用上の制限など、参考になる内容

が書かれています。

# ■ 本書記載内容について

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では ™、®、© などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

# 正しくお使いいただくための ご注意

# 保管および使用場所

- ◆ 本機は屋内用カメラです。屋外での使用はできません。屋外で使用する場合は、専用ハウジング(別売)が必要となります。お買い上げ販売店にご相談ください。
- 次のような場所に置かない

誤動作や故障の原因となります。

- 許容動作湿度(35%RH~90%RH)範囲外の湿気の多いところ(結露なきこと)
- 変圧器やモーターなど強い磁気を発生するところ
- ◆ トランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の 近く
- 高圧線や線路の近く
- ほこりや砂の多いところ
- 車両や船舶などの振動するところ
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
- 厨房など蒸気や油分の多いところ
- 可燃性雰囲気などの特殊環境
- 放射線や X 線、および塩害や腐食性ガスの発生すると ころ
- プールや温泉など、薬剤を使用するところ
- 本機および本機に接続したケーブルが強い電波や磁気の 発生するところ(例、ラジオ、テレビ、変圧器、線路、 モニターなどの近く)で使用された場合、映像にノイズ やビートが入ったり、色彩が変わることがあります。
- ◆ 本機の放熱が不十分になると故障の原因となります。本機周辺の通風を妨げないようにしてください。本機は本体表面(側面)から放熱を行なっています。壁の近くなど、熱がこもる場所に設置しないでください。
- エアコンの吹き出し口近くなど直接冷気の当たる所に設置しないでください。

# お手入れについて

- お手入れは、電源を切ってから行なってください。
- ◆ 本機は柔らかい布でふいてください。シンナーやベンジンでふくと、表面がとけたり、くもったりします。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を布につけてふき、あとでからぶきしてください。

## 移動について

- 移動するときは、システムの電源を切ってください。
- 衝撃を与えないように緩衝材などで包んで移動させてください。
- ◆ 本機に振動や衝撃を与えないようていねいにお取り扱いください。

# その他

- レンズを太陽などの強い光源に向けないでください。故障の原因となります。
- 本機は ALC 回路内蔵のため、暗い場所では自動的に感度が上がり、画面がザラついた感じになる場合がありますが、これは故障ではありません。
- ALC が動作中、トランシーバーなど強い磁気を発生する機器を本機の近くで使用すると、映像にビートなどが発生することがあります。 トランシーバーなどを使用する場合は、本機に影響のない距離まではなれてお使いください。
- 高輝度の被写体(ランプなど)を撮影したとき、画面上で高輝度の被写体の上下方向に白い尾引き現象が現われます。これは固体撮像素子特有の現象(スミア現象)で故障ではありません。
- 24 時間連続して長期間同じポジションを監視する場合、水平回転部の接点抵抗の増加によって映像にノイズが発生したり、リモートコントロールからの操作が不安定になることが考えられます。そのため 1 週間に 1 回、システムの電源を再投入(カメラをイニシャライズ動作させる)し、接点のクリーニングを行なってください。
- 特に TELE 端(望遠側)付近において、マニュアル操作、オートパン動作をすると、画面が振動して見える(回転動作が滑らかでない)ことがあります。これらの現象はモーターの性能によるもので故障ではありません。

## 輸送について

◆ 本機の入っていた箱は捨てずに取っておき、輸送する場合は、この箱を使用してください。

## 省エネについて

● 長時間使用しないときは、安全および節電のため、システムの電源を切ってください。

# 免責について

- ◆ 本機のカメラ映像によりプライバシー侵害などが万一発生した場合、侵害や障害に対する責任は一切負いません。
- ◆ 大切な撮影の場合は必ず、事前に動作確認をしてください。
- VTR、またはハードディスクレコーダーなどを使用中、万一カメラの不都合により録画されなかった場合、録画内容の補償や機会の損失についてはご容赦ください。

# 設置

# 据え置きする

- 必ずカメラが水平になるように設置してください。傾け て使用すると正しく動作しません。
- [POWER] スイッチを [入] にしたときや、[POWER] スイッチが [入] のまま電源を供給したとき、イニシャライズ動作のため自動的にカメラが回転します。

# 天井に取り付ける

● 必ず専用の取付金具を使用してください。くわしくは、 天井取付金具(別売)の「取扱説明書」をご覧ください。

## ■ ズーム動作

以下の現象はカメラの性能によるもので故障ではありません。

- マニュアル操作あるいはプリセット選択によって TELE 端付近でズーム動作が止まった後、フォーカ スがかすかに動く。
- マニュアルでズーム操作中動きがなめらかでない。
- プリセット選択をしたとき、ズーム動作中、瞬間的 にフォーカスがずれる。
- ▼ ズーム動作中にフォーカスがずれることがある。

## ■ オートフォーカスモード

撮影する絵柄により、フォーカスが合わない場合や、ハンチングすることがあります。

## ■ 電源供給

[POWER] スイッチを [ 入 ] にしたときや、[POWER] スイッチが [ 入 ] のまま電源を供給したとき、イニシャライズ動作のため自動的にカメラが回転します。カメラの取り扱いにご注意ください。

# ■ カメラ A 広角 (WIDE)

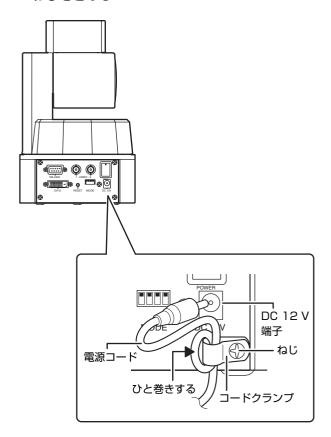
- カメラ A 広角 (WIDE) のズーム、フォーカスの調整が 必要な場合はお買い上げ販売店、お客様相談窓口、ま たはホームページからお問い合わせください。
- WIDE 端で歪みが発生しますが、性能によるもので故障ではありません。

# 電源コードを接続する

電源コードは、抜け防止のため本機背面に付いているコードクランプに固定します。

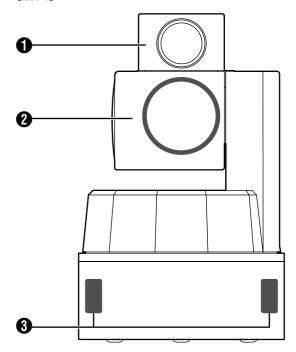
# **1** ねじをはずす

- **2** 電源コードをコードクランプにひと巻きして通す (下図参照)
- **3** 電源コードを DC 12 V 端子に差し込む
- **4** ねじをとめる



# 各部の名前とはたらき

【前面】



**↑** カメラ A 広角 (WIDE)

広い範囲の撮影をします。

- ② カメラ B 電動ズーム (ZOOM) 被写体を縮小、または拡大して撮影します。
- 3 赤外線受光部

リモコンの赤外線を受光します。

- **4** RS-232C 端子 (D-sub 9pin オス) RS-232C 制御信号を接続します。
- **⑤** DVI-D 端子

DVI-D デジタル入力端子の付いたモニターに接続します。

## **⑥** [RESET] ボタン

カメラをリセットし再起動します。先端の細いもので軽く 押してください。

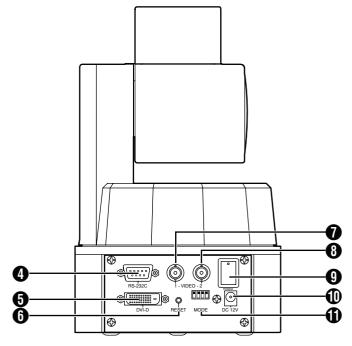
- [RESET] ボタンを押すと、イニシャライズ動作のため自動的にカメラが回転します。
- **1** VIDEO 1 (OUT PUT 1) 端子

カメラ A 広角(WIDE)、カメラ B 電動ズーム (ZOOM)、 または PIP/PBP(ピクチャーインピクチャー / ピク チャーバイピクチャー)の映像を出力します。

❸ VIDEO 2 (OUT PUT 2) 端子

カメラ A 広角(WIDE)、カメラ B 電動ズーム (ZOOM)、 または PIP/PBP(ピクチャーインピクチャー / ピク チャーバイピクチャー)の映像を出力します。

# 【背面】



# ¶ [POWER] スイッチ

電源を[入/切]します。

- [入]にするたびに、パン/チルト/ズームはカメラの標準値に戻ります。その後オートアイリス、オートフォーカスが機能し映像を出力します。
- [POWER] スイッチを [入] にしたときや、[POWER] スイッチが [入] のまま電源を供給したとき、イニシャライズ動作のため自動的にカメラが回転します。

## ① DC 12V 端子

同梱のACアダプターを接続します。

- 必ず、同梱の AC アダプターをご使用ください。
- 設置後、電源プラグが抜けないようにしてください。

# **MODE** スイッチ

カメラの設定を切り換えます。

● MODE スイッチを切り換えた場合は、必ず電源を入れ直し、設定を有効にしてください。(工場出荷時:すべてOFF)

	1	2	3	4
MODE スイッ チの切り換え	OFF ■ OS	<b>†</b> OFF <b>■</b> <b>‡</b> ON	<b>†</b> OFF <b>■</b> <b>‡</b> ON	<b>†</b> OFF <b>■</b> <b>‡</b> ON
OFF のとき	_	_	ADVAS プロトコル	_
ON のとき	デバック モード	N/A	PELCO-D プロトコル	N/A

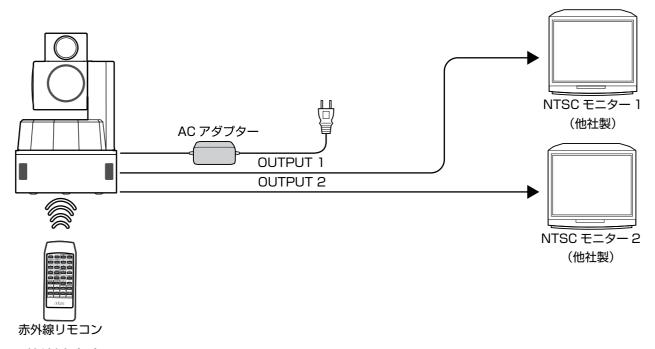
# 接続

外部機器と接続し、映像を見ることや保存することができます。

# ■接続例(1)

赤外線リモコンでカメラを制御します。

最もシンプルな接続方法です。NTSC モニター 1 にカメラ B 電動ズーム(ZOOM)の映像を出力し、NTSC モニター 2 にカメラ A 広角(WIDE)の映像を出力します。

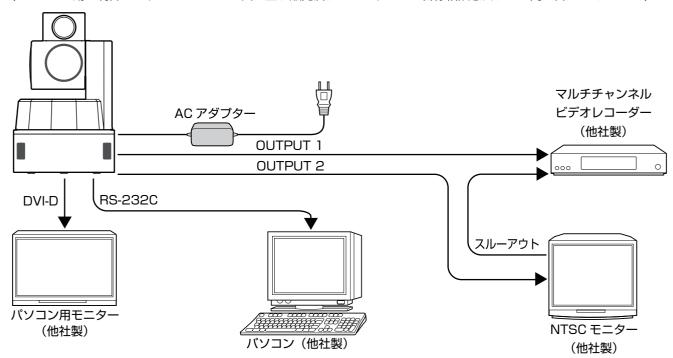


## ■接続例(2)

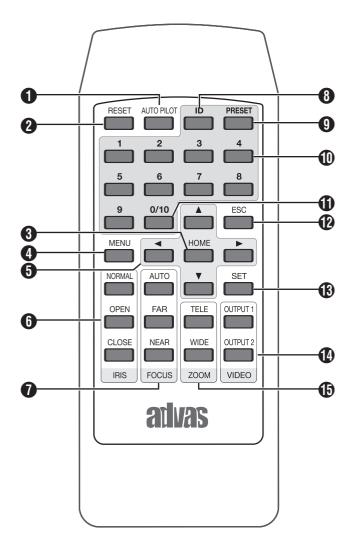
パソコンでカメラを制御します。

DVI-D 端子に接続したパソコン用モニターにカメラ A 広角(WIDE)の映像を出力し、NTSC モニターにカメラ B 電動ズーム(ZOOM)の映像を出力します。マルチチャンネル対応のビデオレコーダーを接続してカメラ A とカメラ B の2系統を録画します。

(※パソコン用の制御ソフトについては、お買い上げ販売店またはアドバスお客様相談窓口までお問い合わせください。)



# 各部の名前とはたらき



# ¶ [AUTO PILOT] ボタン

- 複数のプリセットポジションを自動的に切り換えて撮影します。『オートパイロット設定』(☞22ページ)
- 解除するときは、再度 [AUTO PILOT] を押します。

# ② [RESET] ボタン

- 長押しをすると、パン / チルト位置をカメラの標準値に戻します。
- メニュー画面設定時、登録や設定を削除します。

## **③** [HOME] ボタン

- ホームポジションの登録をします。
- 登録したホームポジションへカメラを移動します。『プリセットポジションの登録』(☞28ページ)

## 4 [MENU] ボタン

- メニュー画面の表示 / 非表示を切り換えます。
- ◆ メニュー画面の表示時間を設定することができます。『 メニュー画面表示時間設定 』 (☞22 ページ )

## 操作ボタン

[▲/▼] : チルト操作時、カメラ部を上下方向に動か

します。(-5°~90°)

メニュー画面設定時、カーソルを上下方向

に動かします。

[◀/▶] :パン操作時、回転台を左右方向に動かしま

す。(360° エンドレス)

メニュー画面設定時、[◀] を押すと前画面 を表示します。[▶] を押すと次画面を表示

します。

● パン / チルト操作時、ボタンを押して数秒間は低速 モード (1 ステップごと) で動作し、長押しをすると 高速モードで動作します。

## **⑥** IRIS (絞り) 調整ボタン

● 3段階の設定ができます。[IRIS CONTROL] 画面で 選択したカメラの調整をします。

『アイリス調整画面設定』(🖙 16 ページ)

[OPEN] : アイリスを開きます。1 回押すごとに 1

ステップ動作します。

[NORMAL]:カメラの標準値に戻します。

「CLOSE」: アイリスを閉じます。1回押すごとに1

ステップ動作します。

## 

[AUTO] :フォーカスを自動調整します。ピントが合わ

せにくい被写体や画角周辺にピントを合わせ たい場合にはマニュアルで調整します。

[FAR] : 遠い被写体にピントを合わせます。 [NEAR] : 近い被写体にピントを合わせます。

## (3) [ID] ボタン

カメラ ID を設定します。

『カメラ ID 設定』(☞23ページ)

- [ID]→[1]~[16]→[SET] の順番に押します。
- 2 桁の番号を入力する場合は、[0/10]→[1]~[6] の順番 に押します。
- 解除するときは [ID] を2秒以上押します。

#### ¶ [PRESET] ボタン

プリセットポジションを登録します。『 プリセットポジ ションの登録 』 (☞28 ページ)

[PRESET]→[1]~[9]、[0/10]→[SET] の順番に押します。

#### **①** [1]~[9] テンキー

- カメラ ID 番号、プリセットポジション番号を入力します。
- 登録したプリセットポジションにカメラを移動します。
- [MENU] を押した後、テンキーを連続して押すと各設定画面を表示することができます。

## ① [0/10] テンキー

- カメラ ID 番号、プリセットポジション番号を入力します。
- 登録したプリセットポジションにカメラを移動します。
- [AUTO PILOT] 画面を登録するときに、[1]→[0/10] の順番に押すと、"10"を入力します。

#### 「ESCI ボタン

メニュー画面を [1 つ前に戻る]、または現在の操作を [キャンセル] します。

## (B) [SET] ボタン

カメラ ID 番号、プリセットポジション番号の登録や選択、メニュー画面の各項目の設定を確定します。

## ♠ VIDEO (出力映像設定) ボタン

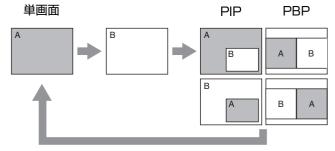
● 出力映像パターンを設定します。[OUT PUT 1]/[OUT PUT 2]を押すごとに出力映像パターンを切り換え、現在表示している出力映像パターンで出力します。

## メモ:-

● 出力映像パターンは[OUTPUT 1]/[OUTPUT 2]共通です。PIP/PBP 画面は、[PIP/PBP SELECT] 画面で設定したモードが表示され、表示モードを別々に設定することはできません。[出力映像パターン設定](☞18ページ)

A:カメラ A 広角 (WIDE) 映像

B: カメラB電動ズーム(ZOOM)映像



単画面 : カメラ A 広角 (WIDE) 映像、または

カメラB電動ズーム(ZOOM)映像

を全体表示します。

PIP : (ピクチャーインピクチャー/親画面

の中に子画面を表示します。)カメラ A 広角(WIDE)映像の中にカメラ B 電動ズーム(ZOOM)映像を表示し ます。またはカメラ B 電動ズーム (ZOOM)映像の中にカメラ A 広角 (WIDE) 映像を表示します。子画面の 大きさや位置を変えることができま

す。(🖙 20ページ)

PBP : (ピクチャーバイピクチャー/画面を

分割し横並びに表示します。)カメラ A 広角 (WIDE) 映像とカメラ B 電動 ズーム (ZOOM) 映像を並べて表示

します。

マルチフレーム : (画面を切り換えて表示します。) カメ

ラ A 広角(WIDE)映像とカメラ B 電 動ズーム(ZOOM)映像を切り換え

て表示します。

#### メモ:-

● マルチフレーム画面は、OUTPUT2 (VIDEO 2 端子) からのみ出力することができます。

● [MULTI FRAME] 画面の設定が "MODE" ("OFF" 以外) のときのみ表示され、出力が優先されます。[ 単画面 /PIP/PBP] を表示することはできません。『 マルチフレーム設定』(☞19 ページ)

# (f) ZOOM ボタン(カメラ B 電動ズームのみ有効)

[TELE] :狭い範囲を拡大して撮影します。最大

18 倍まで拡大することができます。 初期設定値は 7 倍です。カメラの電源 を"OFF"にすると初期設定値に戻り

ます。

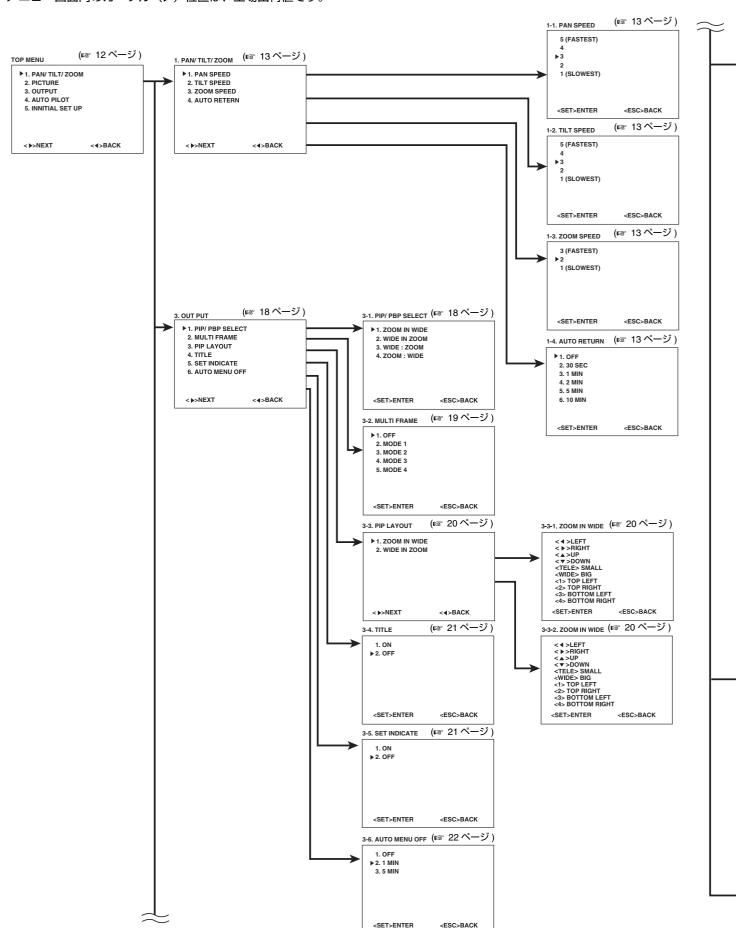
[WIDE] : 広い範囲を一画面で撮影します。

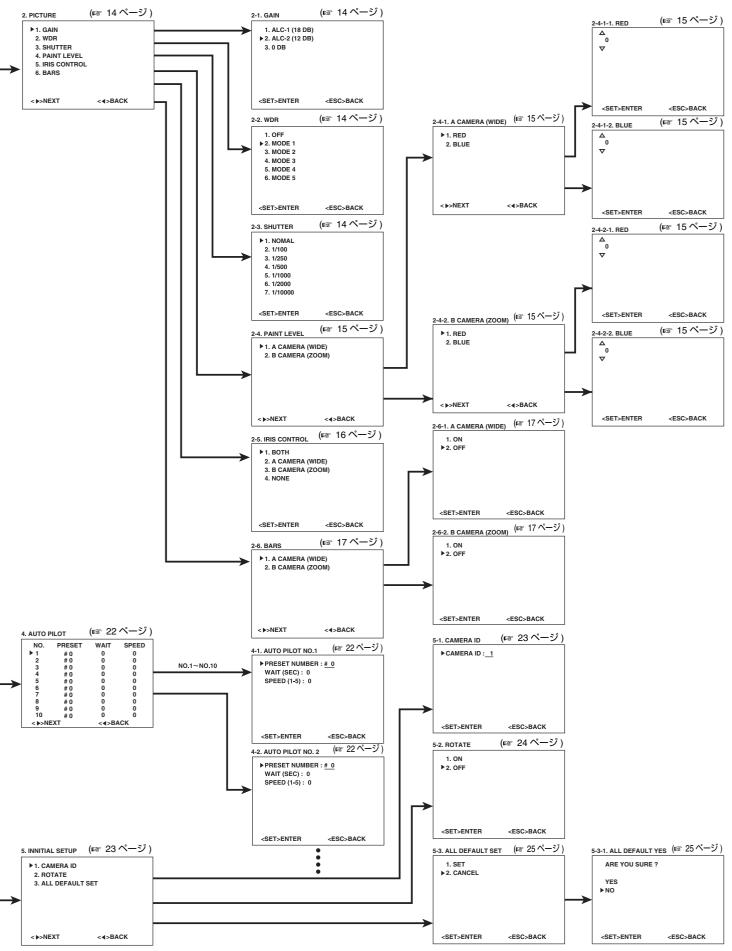
# メモ:-

● TELE 操作時、パン / チルト動作後のブレーキにより画面の揺れが目立つ場合がありますが故障ではありません。

# メニュー画面の流れ

メニュー画面内のカーソル(▶)位置は、工場出荷値です。

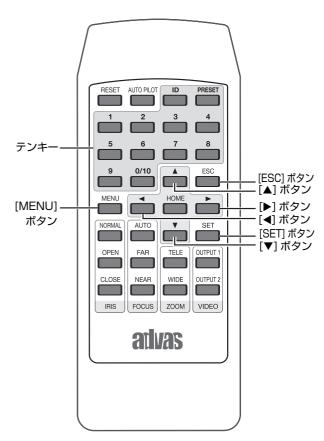




# [メニュー]画面を表示する

## メモ:-

● リモコンの信号を受信すると、表示画面の右下に"\*" が表示されます。



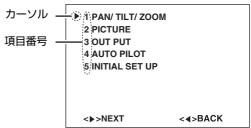
# 1 カメラの電源スイッチを "ON" にする

電源を[入]にするたびに、パン/チルト/ズームはカメラの標準値に戻ります。そのあとオートアイリス、オートフォーカスが機能し映像を出力します。イニシャライズ動作確認のため自動的にカメラが回転します。

## **2** [MENU] を押す

- [TOP MENU] 画面が表示されます。
- メニュー画面の表示時間を設定することができます。『メニュー画面表示時間設定』(☞22ページ)

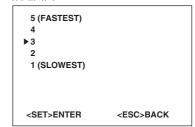
# [TOP MENU] 画面



# 3 テンキーで項目番号を押す

選択した項目の設定画面が表示されます。

#### 設定画面



#### メモ:-

- [TOP MENU] 画面を表示後、テンキーを連続して押す と各設定画面を表示することができます。
- [▶] を押すと、次画面を表示することができます。[◄] を押すと、前画面を表示することができます。
- [▲/▼] を押してカーソルを上下に移動し、[SET] を押すと設定を確定することができます。[ESC] を押すと、前画面を表示することができます。

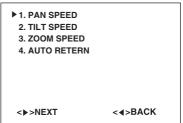
# パン / チルト / ズーム設定

パン/チルト/ズーム時の移動スピードと自動的にホームポジションに戻るまでの時間を設定します。

# **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [1] を押す

● [PAN/ TILT/ ZOOM] 画面が表示されます。

#### 1. PAN/ TILT/ ZOOM



# 2 設定する項目番号のテンキーを押す

- [1] を押すと [PAN SPEED] 画面が表示されます。
- [2] を押すと [TILT SPEED] 画面が表示されます。
- [3] を押すと [ZOOM SPEED] 画面が表示されます。
- [4] を押すと [AUTO RETURN] 画面が表示されます。

#### 1-2. TILT SPEED 1-4. AUTO RETURN 1-1. PAN SPEED 1-3. ZOOM SPEED 5 (FASTEST) 5 (FASTEST) 3 (FASTEST) ▶ 1. OFF 2. 30 SEC ▶3 1 (SLOWEST) 3. 1 MIN ▶3 4. 2 MIN 1 (SLOWEST) 1 (SLOWEST) 5. 5 MIN 6. 10 MIN <SET>ENTER <ESC>BA <SET>ENTER <ESC>BA <SET>ENTER <ESC>BA <SET>ENTER <ESC>BACK

# 3 設定する項目番号のテンキーを押す

- 項目が 1 回点滅し、設定が確定します。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目	設定値	リモコンボタン入力順
PAN SPEED	水平方向時のカメラの移動スピードを設定します。	[MENU]→[1]→[1]
	数値が大きくなるほど速くなります。	
	【設定値:5,4,3,2,1】	
TILT SPEED	垂直方向時のカメラの移動スピードを設定します。	[MENU]→[1]→[2]
	数値が大きくなるほど速くなります。	
	【設定値:5, 4, 3, 2, 1】	
ZOOM SPEED	ズーム時カメラの移動スピードを設定します。	[MENU]→[1]→[3]
	数値が大きくなるほど速くなります。	
	【設定値:3, 2, 1】	
AUTO RETURN	リモコンを一定時間操作しない場合に自動的にホームポジションに戻	[MENU]→[1]→[4]
	るまでの時間を設定します。	
	【設定值:OFF, 30SEC, 1MIN, 2MIN, 5MIN, 10MIN】	

# 画質設定

カメラの感度/露出補正/電子シャッタースピードを設定します。

# **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [2] を押す

● [PICTURE] 画面が表示されます。

#### 2. PICTURE

▶1. GAIN
2. WDR
3. SHUTTER
4. PAINT LEVEL
5. IRIS CONTROL
6. BARS

<▶>NEXT

<◄>BACK

# 2 設定する項目番号のテンキーを押す

- [1] を押すと [GAIN 設定画面が表示されます。
- [2] を押すと [WDR] 設定画面が表示されます。
- [3] を押すと [SHUTTER] 設定画面が表示されます。

# 2-1. GAIN

1. ALC-1 (18 DB)

> 2. ALC-2 (12 DB)
3. 0 DB

<SET>ENTER

<ESC>BACK

#### 2-2. WDR

1. OFF
▶ 2. MODE 1
3. MODE 2
4. MODE 3
5. MODE 4
6. MODE 5

<SET>ENTER

<ESC>BACK

#### 2-3. SHUTTER

▶1. NOMAL
2. 1/100
3. 1/250
4. 1/500
5. 1/1000
6. 1/2000
7. 1/10000

<SET>ENTER

<ESC>BACK

# 3 設定する項目番号のテンキーを押す

- 項目が 1 回点滅し、設定が確定します。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目	設定値	リモコンボタン入力順
GAIN	カメラの感度を調整します。	[MENU]→[2]→[1]
	<ul><li>● 色温度 3000K ~ 10000K の範囲内の照明に対して調整できます。</li></ul>	
	ALC-1 : 被写体が暗くなったときの映像を調整します。 (O dB~18 dB)	
	ALC-2 : 被写体が暗くなったときの映像を調整します。 (0 dB~12 dB)	
	O DB :増感しません。	
WDR	ワイドダイナミックレンジ(露出補正)の設定をします。	[MENU]→[2]→[2]
	OFF : 設定しません。	
	MODE 1 : 屋内使用に適しています。	
	MODE 2 :屋外使用に適してします。	
	MODE 3 : N/A (設定されていません。)	
	MODE 4 : N/A (設定されていません。)	
	MODE 5 : N/A (設定されていません。)	
SHUTTER	電子シャッタースピードを設定します。	[MENU]→[2]→[3]
	● シャッタースピードは、高速になるほど明るい光源の上下に白い 帯のような線が発生し、CCD 特有のスミア現象が強調されます。	
	【設定値: NOMAL(1/60), 1/100(フリッカーレス), 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/10000】	

# ペイントレベル設定

色調を設定します。

- **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [2] を押す
  - [PICTURE] 画面が表示されます。

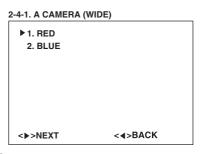
# 2 テンキー [4] を押す

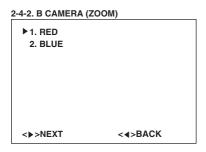
● [PAINT LEVEL] 画面が表示されます。

# 2-4. PAINT LEVEL ▶ 1. A CAMERA (WIDE) 2. B CAMERA (ZOOM) < ▶>NEXT < ◀>BACK

# 3 設定する項目番号のテンキーを押す

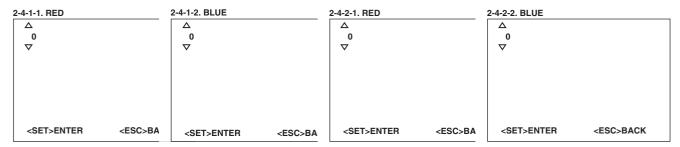
● [1] を押すと [A CAMERA (WIDE)] 設定画面が表示され、[2] を押すと [B CAMERA (ZOOM)] 設定画面が表示されます。





# 4 テンキー [1] または [2] を押す

● [1] を押すと [RED] 設定画面が表示され、[2] を押すと [BLUE] 設定画面が表示されます。



# **5** 操作ボタン [▲/▼] で数値を選び、[SET] を押す

- 数値が 1 回点滅し、設定が確定します。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目	設定値	リモコンボタン入力順
PAINT LEVEL	PAINT LEVEL カメラ A 広角(WIDE)の色調を設定します。  ● 数字を大きくすると赤味 / 青味が強くなります。 RED : 赤味の色調を調整します。 BLUE : 青味の色調を調整します。 【設定値:-3.0~ 0~ 3.0】(0.1 づつ変化します。)	
	カメラ B 電動ズーム(ZOOM)の色調を設定します。  ● 数字を大きくすると赤味 / 青味が強くなります。 RED : 赤味の色調を調整します。 BLUE : 青味の色調を調整します。 【設定値: -3.0~ 0~ 3.0】(0.1 づつ変化します。)	RED の場合: [MENU]→ [2]→[4]→[2]→[1] BLUE の場合: [MENU]→ [2]→[4]→[2]→[2]

# アイリス調整画面設定

アイリスを調整するカメラを選択します。『アイリス調整』(1826ページ)

- **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [2] を押す
  - [PICTURE] 画面が表示されます。

# 2 テンキー [5] を押す

● [IRIS CONTROL] 画面が表示されます。

# 2-5. IRIS CONTROL

▶1. BOTH

2. A CAMERA (WIDE)

3. B CAMERA (ZOOM)

4. NONI

<SET>ENTER

<ESC>BACK

# 3 設定する項目番号のテンキーを押す

- 項目が 1 回点滅し、設定が確定します。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目	設定値	リモコンボタン入力順			
IRIS CONTROL	BOTH : 同時にカメラ A 広角(WIDE)とカメラ B 電動ズーム(ZOOM)の設定をします。	[MENU]÷[2]÷[5]			
	WIDE : カメラ A 広角(WIDE)のみ設定をします。				
	ZOOM :カメラ B 電動ズーム(ZOOM)のみ設定をします。				
	NONE : カメラ A 広角(WIDE)とカメラ B 電動ズーム (ZOOM)の設定を保持し調整を受け付けません。				
	ご注意:				
	● [A CAMERA (WIDE)]または[B CAMERA (ZOOM)]を選択し、 カメラ A、カメラ B それぞれアイリス調整をしたあと、 [BOTH] を選択すると [OPEN] と [CLOSE] を押しても、カメ ラ A とカメラ B の調整値が異なる場合があります。 [NORMAL] を押すと、どちらもカメラの標準値に戻ります。 『IRIS(絞り)調整ボタン』(เ§8 ページ)				
		j.			

# カラーバー出力設定

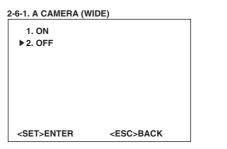
カメラに内蔵のカラーバー(テストパターン)の出力を設定します。システム機器のカラー調整などに使います。

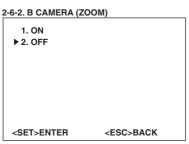
- **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [2] を押す
  - [PICTURE] 画面が表示されます。
- 2 テンキー [6] を押す
  - [BARS] 画面が表示されます。

2-6. BARS	
▶1. A CAMERA (	WIDE)
2. B CAMERA (	ZOOM)
<▶>NEXT	< <b>∢&gt;BACK</b>

# 3 テンキー [1] または [2] を押す

● [1] を押すと [A CAMERA (WIDE)] 設定画面が表示され、[2] を押すと [B CAMERA (ZOOM)] 設定画面が表示されます。





# 4 テンキー [1] または [2] を押す

- 項目が 1 回点滅し、設定が確定します。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目	設定値	リモコンボタン入力順
BARS	カメラ A 広角(WIDE)のカラーバー表示 / 非表示を設定します。	[MENU]→[2]→[6]→[1]
	ON : 表示します。	
	OFF :表示しません。	
	カメラB電動ズーム(ZOOM)のカラーバー表示 / 非表示を設定します。	[MENU]+[2]+[6]+[2]
	ON : 表示します。	
	OFF :表示しません。	

# 出力映像パターン設定

[OUTPUT 1] と [OUTPUT 2] の出力映像パターンを設定します。

#### メモ:-

● 出力映像パターンは [OUTPUT 1]/[OUTPUT 2] 共通です。PIP/PBP 画面は、[PIP/PBP SELECT] 画面で設定したモードが表示され、表示モードを別々に設定することはできません。

# **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [3] を押す

● [OUT PUT] 画面が表示されます。

# 3. OUT PUT 1. PIP/ PBP SELECT 2. MULTI FRAME 3. PIP LAYOUT 4. TITLE 5. SET INDICATE 6. AUTO MENU OFF <>>NEXT <4>BACK

# 2 テンキー [1] を押す

● [PIP PBP SELECT] 画面が表示されます。

#### 3-1. PIP/ PBP SELECT

▶ 1. ZOOM IN WIDE
2. WIDE IN ZOOM
3. WIDE : ZOOM
4. ZOOM : WIDE

<SET>ENTER

<ESC>BACK

# 3 設定する項目番号のテンキーを押す

- 項目が 1 回点滅し、設定が確定します。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目	設定値	リモコンボタン入力順
PIP/ PBP/ SELECT	A:カメラ A 広角(WIDE)/B:カメラ B 電動ズーム(ZOOM) ■ PIP:ピクチャーインピクチャー (親画面の中に子画面を表示します。)	[MENU]→[3]→[1]
	ZOOM IN WIDE カメラ A 映像の中にカメラ B 映像を表示します。	
	WIDE IN ZOOM カメラ B 映像の中にカメラ A 映像を表示します。	
	■ PBP: ピクチャーバイピクチャー (画面を分割し横並びに表示します。) WIDE: ZOOM A B カメラ A 映像を左側にカメラ B 映像を右側に表示します。	
	ZOOM: WIDE カメラB映像を左側にカメラA映像を右側に表示します。	

# マルチフレーム設定

カメラA広角(WIDE)映像とカメラB電動ズーム(ZOOM)映像を切り換えるフレーム数を設定します。

メモ:-

● OUTPUT 2 (VIDEO 2 端子) 出力のみ有効です。『VIDEO (出力映像設定) ボタン』(☞9 ページ)

# **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [3] を押す

● [OUT PUT] 画面が表示されます。

3. OUT PUT

1. PIP/ PBP SELECT
2. MULTI FRAME
3. PIP LAYOUT
4. TITLE
5. SET INDICATE
6. AUTO MENU OFF

<▶>NEXT

<→>BACK

# 2 テンキー [2] を押す

● [MULTI FRAME] 画面が表示されます。

#### 3-2. MULTI FRAME

▶ 1. OFF
2. MODE 1
3. MODE 2
4. MODE 3
5. MODE 4

<SET>ENTER <ESC>BACK

# 3 設定する項目番号のテンキーを押す

- 項目が 1 回点滅し、設定が確定します。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目	設定値			リモコンボタン入力順
MULTI FRAME		カメラ A	カメラB	[MENU]→[3]→[2]
	OFF	マルチフレームを表示	しません。	
	MODE 1	1 フレーム	1 フレーム	
	MODE 2	2 フレーム	8 フレーム	
	MODE 3	2 フレーム	28 フレーム	
	MODE 4	1 フレーム	29 フレーム	

# 画面レイアウト設定

PIP: ピクチャーインピクチャー (親画面の中に子画面を表示します。) 出力時の子画面の位置と大きさを設定します。

# **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [3] を押す

● [OUT PUT] 画面が表示されます。

3. OUT PUT

1. PIP/ PBP SELECT
2. MULTI FRAME
3. PIP LAYOUT
4. TITLE
5. SET INDICATE
6. AUTO MENU OFF

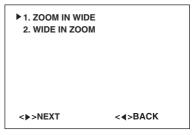
<>>NEXT

<4>BACK

# 2 テンキー [3] を押す

● [MULTI FRAME] 画面が表示されます。

#### 3-3. PIP LAYOUT



# 3 テンキー [1] または [2] を押す

● [1] を押すと [ZOOM IN WIDE] 設定画面が表示され、[2] を押すと [WIDE IN ZOOM] 設定画面が表示されます。

# 3-3-1. ZOOM IN WIDE

```
< 4 > LEFT
< ▶ > RIGHT
< ▲ > UP
< ▼ > DOWN
< TELE> SMALL
<WIDE> BIG
<1> TOP LEFT
<2> TOP RIGHT
<3> BOTTOM LEFT
<4> BOTTOM RIGHT
<SET>ENTER
<ESC>BACK
```

#### 3-3-2. ZOOM IN WIDE

# 4 設定する項目をボタンまたはテンキーで選択し、[SET] を押す

- 設定が確定し、前画面に戻ります。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目		設定値	リモコンボタン入力順
PIP LAYOUT	LEFT	:左方向に移動します。	ZOOM IN WIDE の場合:
	RIGHT	:右方向に移動します。	[MENU]→[3]→[3]→[1]
	UP	:上方向に移動します。	
	DOWN	:下方向に移動します。	WIDE IN ZOOM の場合:
	SMALL	: 押すごとに画面を小さくします。 (親画面の 1/2 → 1/3 → 1/4 → 1/5)	[MENU]→[3]→[3]→[2]
	BIG	: 押すごとに画面を大きくします。 (親画面の 1/5 → 1/4 → 1/3 → 1/2)	
	TOP LEFT	:左上に移動します。	
	TOP RIGHT	:右上に移動します。	
	BOTTOM LEFT	:左下に移動します。	
	BOTTOM RIGHT	:右下に移動します。	

# カメラ ID 表示設定

カメラ ID 番号の表示 / 非表示を設定します。

# **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [3] を押す

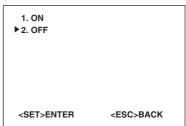
● [OUT PUT] 画面が表示されます。

# 3. OUT PUT 1. PIP/ PBP SELECT 2. MULTI FRAME 3. PIP LAYOUT 4. TITLE 5. SET INDICATE 6. AUTO MENU OFF <>>NEXT <4>BACK

# 2 テンキー [4] を押す

● [TITLE] 画面が表示されます。

#### 3-4. TITLE



# 3 設定する項目番号のテンキーを押す

- 項目が 1 回点滅し、設定が確定します。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

# ■ 設定内容

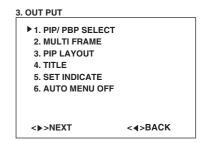
設定項目		設定値	リモコンボ タン入力順
TITLE	ON	: 表示します。	[MENU] <b>→</b>
	OFF	: 表示しません。	[3] <b>→</b> [4]

# プリセットポジション ナンバー表示設定

プリセットポジションを切り換えたときのプリセットナン バーを表示(約3秒間)/ 非表示を設定します。

# **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [3] を押す

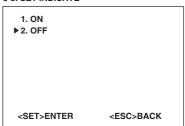
● [OUT PUT] 画面が表示されます。



# 2 テンキー [5] を押す

● [SET INDICATE] 画面が表示されます。

#### 3-5. SET INDICATE



# 3 設定する項目番号のテンキーを押す

- 項目が 1 回点滅し、設定が確定します。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

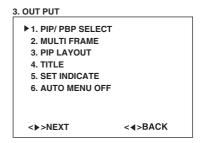
設定項目		設定値	リモコンボ タン入力順
SET INDICATE	ON	: 約3秒間表示し ます。	[MENU] <b>→</b> [3] <b>→</b> [5]
	OFF	: 表示しません。	

# メニュー画面表示時間設定

リモコン操作時のメニュー画面の表示時間を設定します。

**1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [3] を押す

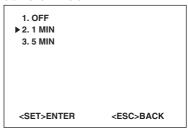
● [OUT PUT] 画面が表示されます。



# 2 テンキー [6] を押す

● [AUTO MENU OFF] 画面が表示されます。

#### 3-6. AUTO MENU OFF



# 3 設定する項目番号のテンキーを押す

- 項目が 1 回点滅し、設定が確定します。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

# ■ 設定内容

設定項目		設定値	リモコンボ タン入力順
AUTO MENU OFF	OFF 1 MIN	: 常に表示します。 : 1 分間操作をし ないと自動的に 消えます。	[MENU]→ [3]→[6]
	5MIN	: 5 分間操作をし ないと自動的に 消えます。	

# オートパイロット設定

複数のプリセットポジションを自動的に切り換えて撮影する設定をします。プリセットポジション番号、間隔(秒)、切り換えスピードを入力します。最大 10 ポジションを登録することができます。

# **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [4] を押す

● [AUTO PILOT] 画面が表示されます。

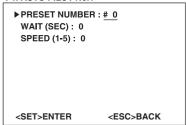
#### 4. AUTO PILOT

NO.	PRESET	WAIT	SPEED
▶ 1	# 0	0	0
2	# 0	0	0
3	# 0	0	0
4	# 0	0	0
5	# 0	0	0
6	# 0	0	0
7	# 0	0	0
8	# 0	0	0
9	# 0	0	0
10	# 0	0	0
<▶>NEXT <◀>BACK		ACK	

# 2 設定する項目番号のテンキーを押す

- [1] を押すと [AUTO PILOT No.1] 設定画面が表示されます。
- [1]→[0/10] を押すと [AUTO PILOT No.10] 設定画面が表示されます。

## 4-1. AUTO PILOT No.1



# 3 カーソル(▶)で設定する項目を選ぶ

● "一"が点滅し入力することができます。

## 4 テンキーで数値を入力し、[SET] を押す

- 設定が確定し、前画面に戻ります。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目	設定値	リモコンボ タン入力順
AUTO PILOT	PRESET NUMBER : 1~10 WAIT : 1~99 Sec SPEED : 1, 2, 3, 4, 5 数字が大きくなる と速くなります。	[MENU]→ [4]→[1]~ [0/10]

# ■ 設定を削除する場合

- (1) 削除する No. をカーソルで選択する
- ② リモコンの [RESET] を押す 削除確認画面が表示されます。

DELETE 1 LINE
ARE YOU SURE ?

YES
NO

<SET>ENTER

<ESC>BACK

- (3) 設定項目を選び [SET] を押す
  - [YES] を選択すると、削除を確定します。1 行削除されたあと、次の行が繰り上がり前画面に戻ります。
  - [NO] を選択すると、削除を中止し、前画面に戻ります。
  - [MENU] を押すと、[TOP MENU] 画面に戻ります。

# カメラ ID 設定

カメラ ID 番号を設定します。

1~16まで設定することができます。

- **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [5] を押す
  - [INITIAL SETUP] 画面が表示されます。
  - 5. INITIAL SETUP

▶1. CAMERA ID 2. ROTATE 3. ALL DEFAULT	SET
<▶>NEXT	< <b>∢</b> >BACK

# 2 テンキー [1] を押す

● [ID] 画面が表示されます。

5-1. CAMERA ID	
►CAMERA ID : 1	
<set>ENTER</set>	<esc>BACK</esc>

- **3** テンキー [1]∼[9]、[0/10] で登録する ID 番号を 入力する
  - 2 桁の番号を入力する場合は、[0/10]→[1]~[6] の順番に押します。
- **4** [SET] を押す
  - 設定が確定し、前画面に戻ります。
  - [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

#### ■ 設定内容

設定項目	設定値	リモコンボ タン入力順
ID	1~16	[MENU] <b>→</b> [5] <b>→</b> [1]

#### メモ:-

● 設定を削除することはできません。再度、設定し直す と上書きされます。

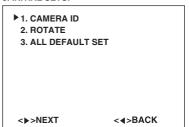
# カメラ設置設定

カメラを天井に設置した場合に画面の上下左右を反転します。

# **1** [TOP MENU] 画面を表示し、テンキー [5] を押す

● [INITIAL SETUP] 画面が表示されます。

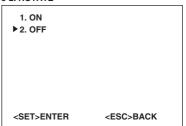
## 5. INITIAL SETUP



# 2 テンキー [2] を押す

● [ROTATE] 画面が表示されます。

#### 5-2. ROTATE



# **3** 設定項目を選び [SET] を押す

- [ON] を押すと、項目が 1 回点滅し上下左右を反転します。
- [OFF] を押すと、項目が 1 回点滅し上下左右を反転しません。
- [MENU] を押すと [TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目		設定値	リモコンボ タン入力順
ROTATE	ON	: 上下左右を反転 します。	[MENU] <b>→</b> [5] <b>→</b> [2] <b>→</b> [1]
	OFF	: 上下左右を反転 しません。	[MENU] <b>→</b> [5] <b>→</b> [2] <b>→</b> [2]

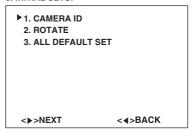
# オールデフォルト設定

設定内容をすべて工場出荷時に戻します。

# **1** [TOP MENU] 画面のテンキー [5] を押す

● [INITIAL SETUP] 画面が表示されます。

## 5. INITIAL SETUP



# 2 テンキー [3] を押す

● [ALL DEFAULT SET] 画面が表示されます。

#### 5-3. ALL DEFAULT SET

1. SET	
▶ 2. CANCEL	
<set>ENTER</set>	<esc>BACK</esc>

# 3 テンキー [1] または [2] を押す

- [2] を選択すると、デフォルト設定を中止します。
- [1] を選択すると、[ALL DEFAULT YES] 確認画面が表示されます。

#### 5-3-1. ALL DEFAULT YES

ARE YOU SURE	?
YES ▶NO	
,	
<set>ENTER</set>	<esc>BACK</esc>

# 4 設定項目を選び、[SET] を押す

- [YES] を選択すると、デフォルト設定を確定し、前画面に戻ります。
- [NO] を選択すると、デフォルト設定を中止し、前画面に戻ります。
- [MENU] を押すと、[TOP MENU] 画面に戻ります。

設定項目	設定値	リモコンボタン入力順
ALL DEFAULT SET	SET : [ALL DEFAULT YES] 確認画面が表示されます。	[MENU]→[5]→[3]
	CANCEL : デフォルト設定を中止します。	
	[ALL DEFAULT YES] 確認画面	[MENU]→[5]→[3]→[1]
	YES: 設定したすべての項目を工場出荷時に戻します。	
	NO : デフォルト設定を中止します。	

# カメラを選択する

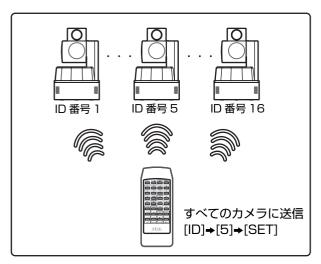
特定のカメラを調整、設定する前に行ないます。 『カメラ ID 設定』(☞23 ページ)

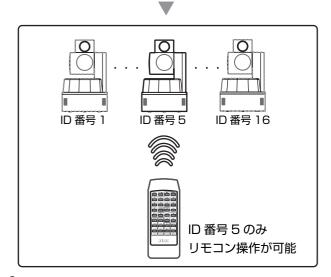
# 1 調整するカメラの ID 番号を送信する

- [ID]→ テンキー[1]~[9]、[10] (登録したカメラ ID 番号) →[SET] を押します。
- 2 桁の番号を入力する場合は、[0/10]→[1]~[6] の順番 に押します。

## ■ID 番号 5 のカメラを設定する場合

- リモコン操作が可能なすべてのカメラに [ID]→[5]→[SET] を送信します。
- ID番号 5 以外のカメラへのリモコン操作が無効になります。操作が無効になったカメラはモニター画面に "LIMITED: 05"と表示され、ID 番号 5 のみ調整や 設定をすることができます。





# 2 設定が完了したら、カメラ ID 番号を解除する

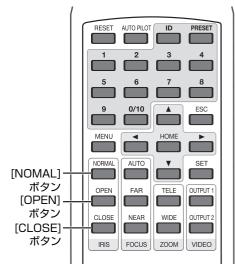
● [ID] を 2 秒以上押します。

#### メモ:-

- [ID] を2秒以上押すと、カメラのID 番号に関係なくすべてのカメラを操作することができます。
- モニター画面表示 "LIMITED: (ID 番号)" が消えます。

# アイリス調整

アイリスの調整をします。



# **1** [MENU]→[2]→[5] を押し、[IRIS CONTROL] 画面を表示する

■ 調整するカメラを選択します。『アイリス調整画面設定』(☞16ページ)

#### ご注意:-

[A CAMERA (WIDE)] または [B CAMERA (ZOOM)] を選択し、カメラ A、カメラ B それぞれ アイリス調整をしたあと、[BOTH] を選択すると [OPEN] と [CLOSE] を押しても、カメラ A とカメラ B の調整値が異なる場合があります。[NORMAL] を 押すと、どちらもカメラの標準値に戻ります。『IRIS (絞り) 調整ボタン』(เ☎8ページ)

# 2 アイリスを調整する

● [NORMAL] を標準値とし、+1 または-1 で調整することができます。

[NORMAL] :カメラの標準値に戻します。

[OPEN] : アイリスを開きます。1 回押すごとに

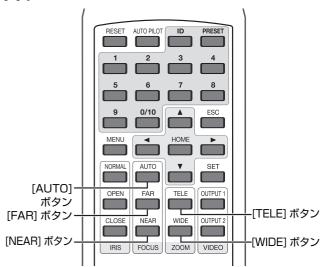
1 ステップ動作します。

[CLOSE] : アイリスを閉じます。1回押すごとに

1 ステップ動作します。

# フォーカス / ズーム調整

フォーカス(ピント)とズーム(画面の大きさ)調整をします。



## ■ フォーカス(ピント)を合わせる

● 近い映像と遠い映像が同一画角にある場合や被写体が 暗い、または高速で動く場合にはあらかじめフォーカ スを調整してください。

[NEAR]: 近い被写体にピントを合わせます。[FAR]: 遠い被写体にピントを合わせます。[AUTO]: 自動でピントを合わせます。

#### **メモ:**

● [AUTO] は、画角の中央でピントが合うように設定されています。

## ■ ズーム(画面の大きさ)を合わせる

[TELE] : 狭い範囲を拡大して撮影します。最大 18

倍まで拡大可能です。

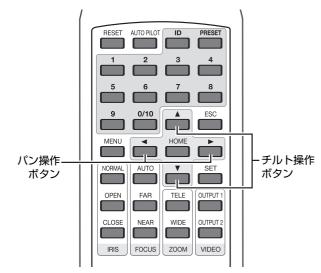
[WIDE] :広い範囲を一画面で撮影します。

#### **ィエ**・

● WIDE 操作時、パン / チルト動作後のブレーキにより 画面の揺れが目立つ場合がありますが故障ではありま せん。

# パン / チルト調整

カメラの方向を変えます。



# ■パン(水平方向)

[可動範囲:360° エンドレス回転]

[◀] : カメラを水平に置いたとき、上から見て反

時計回りに動きます。モニター画面上の映

像は、左方向に動きます。

[▶] : カメラを水平に置いたとき、上から見て時

計回りに動きます。モニター画面上の映像

は、右方向に動きます。

#### ■ チルト(垂直方向)

[可動範囲:-5°~90°]

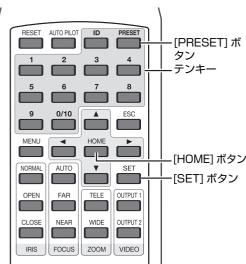
[▲] : カメラが上方向に動きます。[▼] : カメラが下方向に動きます。

#### メモ:-

 パン/チルト操作時、ボタンを押して数秒間は低速 モード(1ステップごと)で動作し、長押しをすると 高速モードで動作します。

# プリセットポジションの登録

撮影するカメラの位置をホームポジション(1 か所)と 1~10 のプリセットポジションの合計 11 ポジションを登録することができます。



- 1 パン / チルト / ズームを調整し、登録したい撮影ポジションを決める『フォーカス / ズーム調整』(เ☎27 ページ)
- 2 [PRESET] を押す
- **3** 登録したいプリセットポジション番号のテンキー [1]~[9]、[0/10] を押す
  - ホームポジションを登録する場合は、 [PRESET]→[HOME]→[SET] の順番に押します。 メニュー画面に "HOME POSITION SET" と表示され、現在の撮影ポジションがホームポジションに登録 されます。
  - プリセットポジションを登録する場合は、 [PRESET]→ テンキー[1]~[9]、[0/10]→[SET] の 順番に押します。現在の撮影ポジションが登録されます。

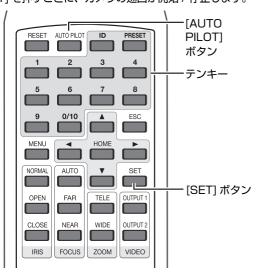
# **4** [SET] を押す

ポジションが登録されます。

- 登録したプリセットポジションを表示する場合
  - 表示したいポジション番号のテンキー [1]~[9]、 [0/10] を押します。メニュー画面に "PRESET # (1~10)" と表示され、カメラが移動します。
     『プリセットポジション ナンバー表示設定』(เ愛21 ページ)
  - 登録されていない番号を押すと、"PRESET # (1~10) NONE"と表示され、カメラは移動しません。
- 登録したホームポジションを表示する場合 [HOME] を押します。
- 登録したポジションを削除する場合
  [PRESET]→ テンキー [1]~[9]、[0/10] (削除するプリセット番号)、[HOME]→[RESET] の順番に押します。メニュー画面に "PRESET ポジション番号 # (1~10) DELETE" と表示され、登録したポジションが削除されます。

# オートパイロット

複数のプリセットポジションを自動的に切り換えて撮影することができます。『オートパイロット設定』(☞22ページ)
[AUTO PILOT] を押すごとに、カメラの巡回が開始 / 停止します。



- **1** [MENU]→[4] を押し、[AUTO PILOT] 画面を表示する
- **2** 設定する NO. のテンキー [1]~[9] を押す
  - NO.10 を入力する場合は、[1]→[0/10] の順番に押します。
- **3** [PRESET NUMBER]、[WAIT]、[SPEED] を入 力し、登録します。
  - 2 桁の番号を入力する場合は、[1]~[9]→[1]~[0/10] の順番に押します。
     (99 を入力する場合: [9]→[9] の順番に押します。)
- 4 [AUTO PILOT] を押す
  - NO.1 から NO.10 へ順番にカメラ映像が切り換わります。
  - 登録した順番が終わると、NO.1 に戻り巡回を繰り返します。

画面イメージ

| ボジション2 | ボジション3 | ボンジョン | ボンジョン | ボンジョン | No.2 | (PRESET 1) | (PRESET 3) | | (PRESET 4) | (PRESET 5) | (PRESET

# その他

# 故障かな?と思ったら

症状	原因	処置
電源が入らない	● ケーブル類が正しく接続されていますか?	● ケーブル類を正しく接続します。
	● 電源は供給されていますか?	<ul><li>◆ 本機には電源表示がありません。テスターなどで確認してください。</li><li>◆ 本機背面の [POWER] スイッチを</li></ul>
		「入/切」し確認してください。(電源が供給されている場合は、「入」 にしたときカメラがイニシャライズ動作確認のため回転します。)
	● [POWER] スイッチは「入」になっていますか?	<ul><li>◆ 本機背面の [POWER] スイッチを 「入」にしてください。</li></ul>
	● 本機同梱の AC アダプターを使用していますか?	<ul><li>◆ 本機同梱の AC アダプターを使用してください。</li></ul>
	● 供給電圧は正しいですか?	<ul> <li>本機同梱の AC アダプターは、AC 100 V~240 V で動作します。調 光回路などが入った電源では使用できません。</li> </ul>
映像が出ない	<ul><li>◆ VIDEO 1 または VIDEO 2 に正しくモニターが接続されていますか?</li></ul>	● 接続ケーブルなどを確認してくださ い。
	● フォーカスが大きくずれていませんか?	● リモコンの [AUTO] を押す、または マニュアルでフォーカス調整をして ください。
ピントが合わない(ハンチン グする)	● コントラストの低い被写体や暗い場所を撮影していませんか?	● マニュアルでフォーカス調整をして ください。
		● 照明をつけてください。
映像がみだれる 	● 強い磁気や電波、雑音を発生するものが近くにありませんか?	● 強い磁気や電波、雑音を発生するものから離して設定してください。
	● VIDEO ケーブルを長距離引き延ばしていませんか?	<ul><li>ケーブルを短くする、またはケーブ ル補償器などを入れ、劣化を防いで ください。</li></ul>
	● 電源ケーブルと VIDEO ケーブルなどを一緒に伏線していませんか?	● 電源ケーブルを VIDEO ケーブルなどから離してください。
リモコンの操作ができない	● リモコンに電池が入っていますか?	● 電池を入れてください。
	● 電池の向きは、正しいですか?	● 正しい向きに入れ直してください。
	● 電池の容量は十分ですか?	● 新しい電池と交換してください。
	● リモコン信号がカメラに届いていますか?	● カメラがリモコン信号を受信する と、出力映像の右下に"*"が表示 されます。
	● カメラの近くに蛍光灯などの照明器具はありませんか?	● 照明の光が、カメラの赤外線受光部 に当たらないようにしてください。
	● カメラに太陽の光が当たっていませんか?	● 太陽光が、カメラの赤外線受光部に 当たらないようにしてください。
画面が揺れる	● パン/チルト動作をすると、モーターの慣性やブレーキの ため画面が揺れる場合があります。	<ul><li>カメラをしっかり固定してださい。</li><li>カメラの性能により、故障ではありません。</li></ul>
カメラの動作が不自然	● 本機の CPU が誤動作している可能性があります。	<ul> <li>本機背面の[RESET]ボタンを先の細いもので押し、再起動してください。</li> <li>電源コードを抜き差ししてください。</li> <li>本機背面の [POWER] ボタンを「入/切」し、再起動してください。</li> </ul>

# 保証とアフターサービス

# 保証書について

この商品には保証書を添付しておりません。保証書はお買い上げ30日以内に添付の「お客様情報登録用葉書」に必要事項をご記入頂き、返信してください。折り返し保証書をお送り致します。保証書がお手元に届きましたら、所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

# 保証期間について

保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

保証書の記載内容によりお買上げ販売店が修理いたします。 なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。

故障その他による営業上の機会損失は補償致しません。そ の他については、保証書をご覧ください。

# 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

# 商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

# 修理を依頼されるときは

調子が悪いときは、この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。簡単な調整で直ることがあります。それでも具合が悪いときは、お買上げ販売店ご相談ください。

- ・シリアル番号:
- ·機種名: ADVAS-C1
- ・故障の状態をできるだけ詳しく:
- ・ご購入年月日:
- ・ご住所、ご氏名、電話番号

# アフターサービスについてのお問い合わせ先

その他アフタサービスについてご不明の点は、お買上げ販売店、お客様相談窓口、またはホームページから問い合わせください。

ホームページ URL http://www.advas.co.jp

## お客様相談窓口

電話 (045) 478-6788

【営業時間】

平日 午前 10 時~12 時 午後 1 時~5 時

(土、日、祝祭日および弊社休日を除く)

# 仕様

# ■\_\_般

電源	DC12 V
消費電力	13 W 以下
使用温度範囲	0 ℃~ 45 ℃
保存温度範囲	<b>– 20</b> °C~60 °C
使用湿度範囲	35 % RH ~ 90 % RH
寸法	ø 150× 240 (H) mm
質量	2.7 kg 以下
添付物・付属品	AC アダプタ(LTE-24E-S2-120A)、リモコン(TC32-32-N)、
	リモコン用電池(UM4×2)、取扱説明書(本書)、お客様登録用葉書

# ■ カメラ部

	ワイド固定側(カメラ A)	電動ズーム側(カメラ B)
撮像素子	1/3型 CCD 原色 (ベイヤー配列)	1/3型 CCD 原色(ベイヤー配列)
総画素数	692×504(約35万画素)	692× 504(約 35 万画素)
有効画素数	659× 494 (33 万画素)	659× 494 (33 万画素)
走査方式	プログレッシブ方式	プログレッシブ方式
映像出力	NTSC 2:1 インターレース	NTSC 2:1 インターレース
解像度	460 本以上	460 本以上
最低被写体照度	1.2 lx	3.4 lx
SN比	50 dB 以上	50 dB 以上
電子増感	0~ 18 dB	0~ 18 dB
電子シャッター	1/100~ 1/10000	1/100~ 1/10000
露光補正(WDR)	有	有

# ■ レンズ部

	ワイド固定側(カメラ A)	電動ズーム側(カメラ B)
タイプ	2.8 倍バリフォーカルレンズ	18 倍ズームレンズ
ズーム	固定(変更可)	電動
フォーカス	固定(変更可)	電動
アイリス	電動(オート)	電動(オート)
最大口径比	0.95	1.6
焦点距離	2.9 mm~ 8mm	4.7 mm~ 84.6 mm
水平画角	工場出荷時:90°(35°~90°変更可)	3.2° ∼ 55°
マウント	cs	専用ビルトイン

# ■ 機構部

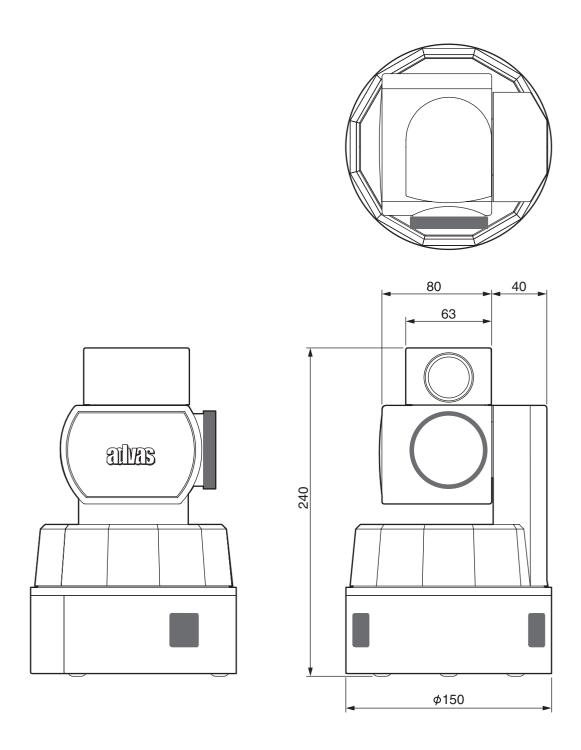
水平回転範囲	360 ° エンドレス
水平回転速度	最大 500°/s
垂直回転範囲	−5 °~ 90 °
垂直回転速度	最大 300 °/s
プリセットポジション	10

# ■ インターフェース部

映像出力端子	NTSC BNC× 2 (1.0 Vp-p、75 Ω)、DVI-D× 1 (480 p)
出力映像パターン	カメラ A、カメラ B 独立、P in P、P by P、フレーム多重
シリアル I/O	RS-232C× 1 (D-SUB 9P)
制御プロトコル	ADVAS プロトコル、PELCO-D プロトコル準拠

<sup>\*</sup>仕様は性能改善のため予告なく変更する場合があります。

# 外形寸法図 [ 単位:mm]



\*仕様は性能改善のため予告なく変更する場合があります。

memo

memo

memo



# アドバス株式会社

〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-8-8 電話 (045) 478-6788